

導入機器	導入の効果
NC曲げ加工機	曲げ加工の品質向上に必要な「角度交差」「通り精度」を安定させることに加え、「つぶし曲げ」に要する工程を1工程に削減できる。
NCプレス機	従来のプレス機に比べ、打ち抜くことができる板厚が増し、製品の月産量は25%向上する。
NCガス切断機	自社で鋼板パネルへの孔（穴）あけが可能になり、生産性が約89%向上する。またピッチ誤差及び孔径誤差がほぼなく、高い工程能力が確保される。
NC定置式平鋼用開先加工専用機	粉塵や切粉の飛散をなくす切粉自動排出機能により、作業者の負担軽減と安全性を確保。薄板・幅物にも対応できるため、作業時間を2分の1程度に抑えることができる。
立形マシニングセンタ	ケガキが自動でできるようになり、作業効率が約20%向上する上、数値誤差がなくなり、品質も向上する。
CNC精密旋盤	熟練工に頼っていた作業を技量が浅い社員でも対応できるようになり、製品1個に係る作業時間は半分に短縮される。
レーザー切断加工機	ファイバーレーザにより鉄やステンレスに加えアルミ等の加工が可能になる。またエネルギー効率がよく低ランニングコストでの運用が可能。
高生産性パイプレーザー加工機	パイプ材の加工をのこ盤による手作業で行っていたが、本機導入により、作業時間は約48%削減される。また、品質にばらつきがなくなり、高精度の品質を確保することが可能になる。
三次元測定機	大物製品の測定は複数人で行っていたが、一人での作業が可能になり、検査時間を20%削減。また複雑な形状の製品の測定にも適しており、デジタルデータとして保存ができる。

上記他、

『中小企業等経営強化法の経営力向上設備等に係る生産性向上要件証明書が発行されている設備』